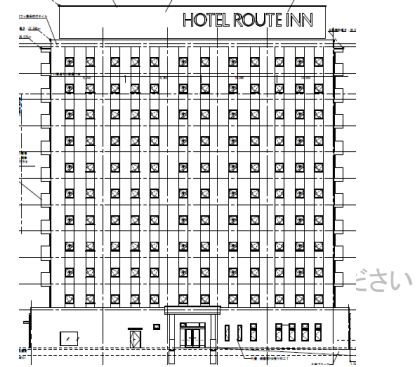


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ホテルルートイン加東	階数	地上11F
建設地	兵庫県加東市	構造	RC造
用途地域	市街化区域、法22条区域	平均居住人員	300人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	ホテル、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2021年12月1日
敷地面積	3,387 m ²	作成者	
建築面積	775 m ²	確認日	
延床面積	5,489 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.3

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	使用者が多数かつ多様であるため、特に室内環境について配慮している。	
その他	特になし。	
Q1 室内環境	面積の大きい窓を設置し、光・視環境、空気質環境に配慮した。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	耐候性の高い材料を使用し、耐用性・信頼性に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	特になし。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	熱抵抗値の高い断熱材及び高効率の設備を採用した。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	特になし。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	燃焼機器を採用しない等、地域環境に配慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される